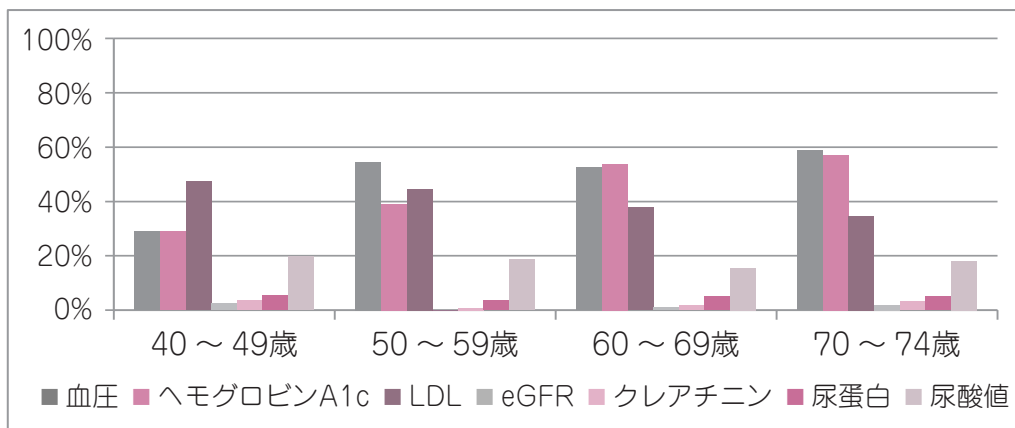


特定保健指導は あなたの健康づくりを応援します

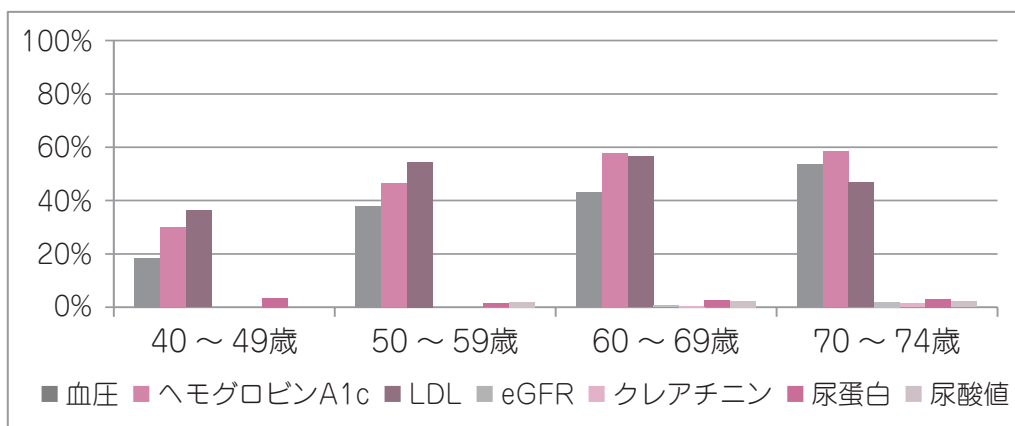
～40代・50代の若い方も、自覚症状が無くても健診を受けましょう！～

平成23年度に特定健診を受けた結果について、基準値を超えた方の割合を男女別・年齢別にまとめました。

男 性



女 性



- *ヘモグロビンA1c…1～2カ月間の血糖状態を示す値
- *LDL…動脈硬化を引き起こす強力な危険因子のことで、悪玉コレステロールとも呼ばれる
- *eGFR…腎臓がどれくらい老廃物を尿へ排泄する能力があるかを示す値
- *クレアチニン…血液中に存在する老廃物の一種。本来は尿中に排泄されるが、腎機能の低下により、血中に蓄積される。腎機能が正常に機能しているかどうか分かる指標

男女とも、どの年齢においても「高血圧」「高血糖（ヘモグロビンA1c）」「高LDLコレステロール」が多くみられ、「高血糖（ヘモグロビンA1c）」は、年齢とともに増加しています。

これらは、血管を傷め動脈硬化を進める原因になりますが、自覚症状はありません。唯一、体の健康状態を知ることができるのは、「特定健診」を受けることです。

「特定健診」未受診の理由に、健康に自信があるからと受診しない方がいますが、健診結果からもわかるように、自覚症状では判断が付きません。若い時から、必ず健診を受けて、自分の体の状態を知りましょう。

11月・12月は、各地域で住民健診の追加健診を実施します。今年度まだ受診されていない方は、この機会に受診してください。

また、特定健診受診券（緑色）の裏面記載の医療機関でも、12月27日まで特定健診が受けられます。

■ 問い合わせ ■ 健康推進課 【総合保健センター（かがやき）内】 ☎54-7121